

2021 年度

地域の課題解決プロボノプロジェクト

－事例のご紹介－

春日町町会

構成世帯数
3660

[練馬区]

支援内容 マーケティング基礎調査（住民の意識調査・改善提案）

春日町町会は、練馬区のほぼ中央部、春日町1～6丁目にあります。戸建て・マンションいずれにも子育て世代の転入者が増えている地域です。活動の後継を見据えて事業検討委員会が立ち上がり、新たな世代のメンバーも町会活動に参画し始めています。

今回のプロジェクトでは、子育て世代の住民向けに町会活動へのニーズ調査を実施しました。新たな世代の町会メンバーによる企画運営を見据え、子育て世代の住民が興味を持つイベントや活動に参加しやすい仕組みについてなど、町会へのニーズを的確に把握することが目的です。地域の中で活動したいと考える若い人たちがいれば、町会も活動の場のひとつと知ってもらうようなつながりづくりも狙いました。

●プロジェクトの流れ

現地見学

キックオフに先立ち、チームが春日町の様子を見学。町会会館も訪問しました。

キックオフ

チームから町会の皆さんへ、プロジェクトスタートにあたっての様々な確認事項について質問し、疑問を解消しました。

ヒアリング・調査実施

ヒアリングや現地見学内容を基に、アンケート対象者や設問項目等を検討。オンライン回答できるアンケートを作成しました。QRコードを印刷したチラシは町会の皆さんが小学校や子育て施設などに1800枚もの配布・設置依頼に回られ、約2週間の回答受付を経て、133件の回答を得ました。

中間提案

アンケート集計結果をご報告しました。

成果提案

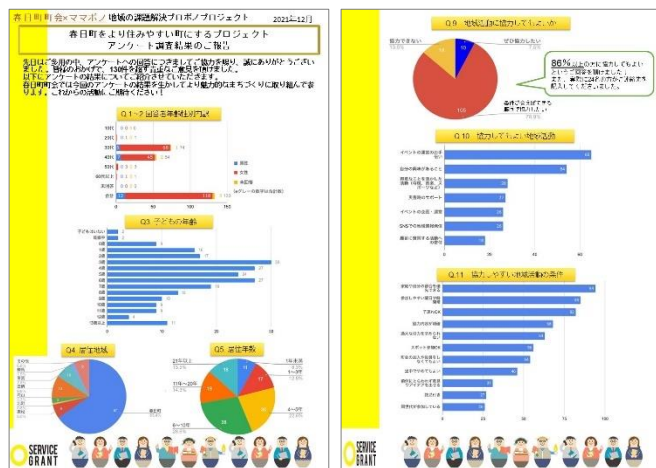
子育て世代が町会活動に参画するためのアイデアを提案。実現に向けたアクションについて、町会の皆さんと意見交換をしました。



●成果物について

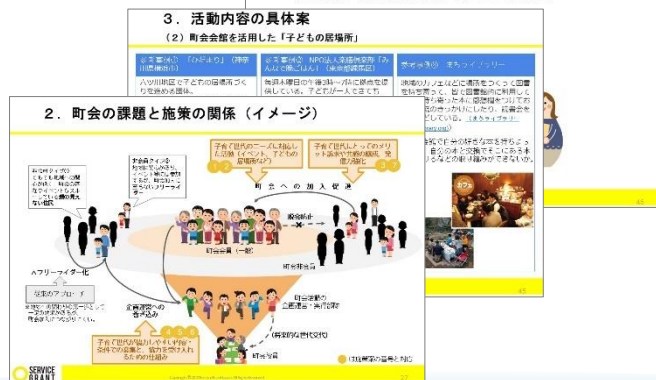
アンケート結果を元に、子育て世代の住民が町会活動に参画するためのアイデア提案と、回答者はじめ町内住民の皆さんに調査結果をお伝えする告知用紙を添えて、提供しました。

町会の皆さんからはその後、アンケート結果を全協力先に配布・掲示したこと、メールアドレスの分かる回答者宛にお礼メールを送付したこと、「春日町サポーターズ」として希望する住民が活動に加わることでできるSlackワークスペース（チャットツールのひとつ）を立ち上げたこと、などのご報告がありました。



4. 本アンケート調査結果のフィードバック

- 本アンケートの調査結果をフィードバックし、地域活動に対する協力的な意見を伝えて協力の輪を広げていくきっかけとしたり、今回連携先をいただいた方との関係づくりに活用されたりしてほしいかと思います。



グランジオ武蔵野 管理組合

[西東京市]

構成世帯数
558

支援内容 課題の見える化・解決策の提案

西武池袋線ひばりが丘駅の南側に建つ大規模マンション。2003年の入居開始当時より、マンション管理組合の取組の一環として、マンション内居住者の自治コミュニティ「グランジオクラブ」の活動をスタート。コロナ禍にアンケートを実施し、その結果からグランジオクラブは住民と共に課題解決を行うプラットフォームとして、住民の活動をバックアップしていくことを目標に決めました。

今回のプロジェクトでは、環境美化分野における課題の棚卸しを行い、今後のグランジオクラブや既存のサークル活動との役割分担・連携方法の整理、自主グループの活動内容の検討、結成に向けたステップの見える化を行いました。

●プロジェクトの流れ

キックオフ

グランジオクラブの皆さんとプロボノチームとの初顔合わせを行いました。プロジェクトの目的とゴール、スケジュールを確認しました。

活動現場見学

有志メンバーが現地を訪問し、マンション内を見学しました。

ヒアリング・理想像ディスカッション

8人の方々への個別ヒアリングを実施し現状把握や課題整理を行いました。また、理想像ディスカッションとして5年後のありたい姿を語り合いました。

中間提案

これまでの活動から見えてきた課題認識やヒアリング結果を報告し、ママボノ視点による課題の整理も共有しました。

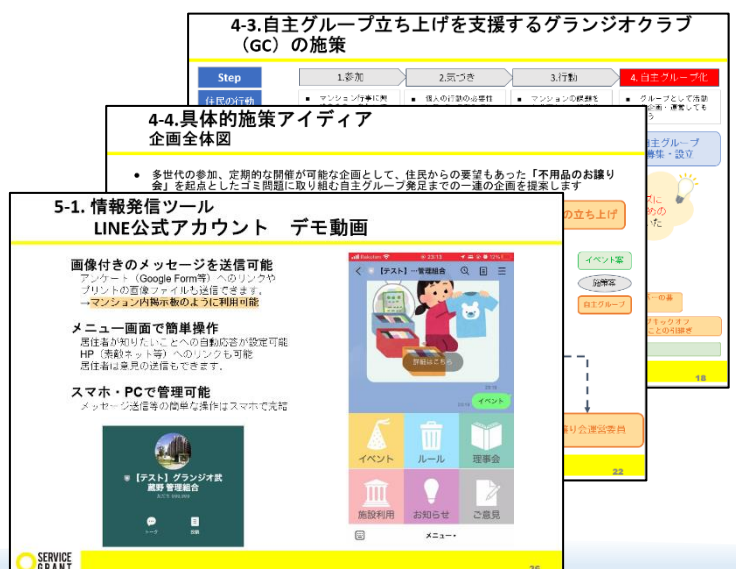
成果提案

自主グループ立上げに向けたステップや、その具体的な施策アイデアを成果物として提案しました。



●成果物について

ヒアリングや現地視察から分かった課題及び理想像ディスカッションから導かれたグランジオクラブへの期待から、環境美化分野での自主グループ設立に向けた具体的施策をまとめました。参加者の意識・行動変容をおこす仕組みづくりを盛り込みながら、具体的な施策のアイデアとして「不用品のお譲り会」を起点とした自主グループ発足までの一連の企画も提案しました。また、管理組合からの情報発信、内部での情報共有に向けたITインフラツールのご提案も成果物として納品しました。



公団住宅むつみ台団地 自治会

構成世帯数
1261

[練馬区]

支援内容 防災体制の課題整理・見える化の提案

練馬区と板橋区の境、地下鉄赤塚駅・東武東上線下赤塚駅の2駅が利用できる利便性が高い地域です。夏には近隣住民も含め数千人が参加する盆踊り大会のほか、「自治会だより」を高頻度で作成し、会員向け・全戸向けの情報発信も積極的に実施しています。

今回のプロジェクトでは、災害発生に備えた防災分野での活動や防災組織の立上げについて、自治会内での温度差の解消や役割の明確化にむけた提案を、有事の際の情報収集・発信の方法と併せて提案を行いました。

●プロジェクトの流れ

キックオフ

プロボノチームと自治会の皆さんで、プロジェクト開始にあたって事前に準備した内容を確認し、疑問を解消しました。

ヒアリング・現地視察

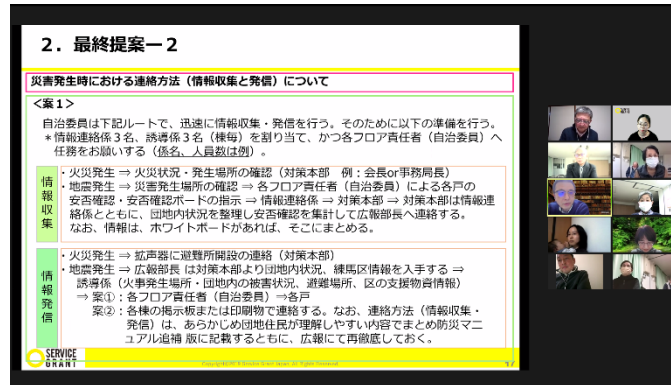
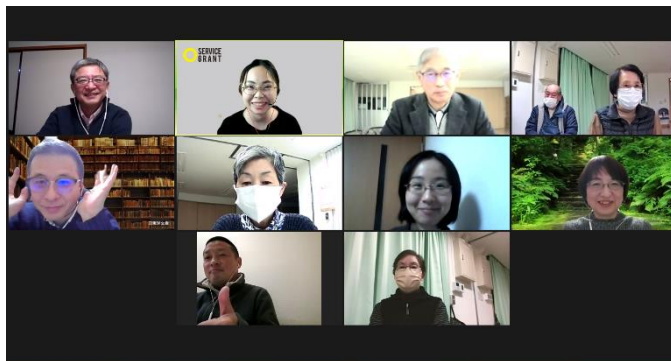
自治会非会員も含めた複数名の方へヒアリングを実施したり、練馬区等にも電話問合せを行いました。団地で実施されたイルミネーション点灯式にもプロボノメンバー有志が参加し、団地の見学も併せて行いました。

中間提案

ヒアリング・調査の報告と共に、防災対策の課題整理とその解決策の案を提示し、最終成果物への方向性も提案しました。自治会の皆さんからも、成果物で抑えてほしいポイントをお伝えいただきました。

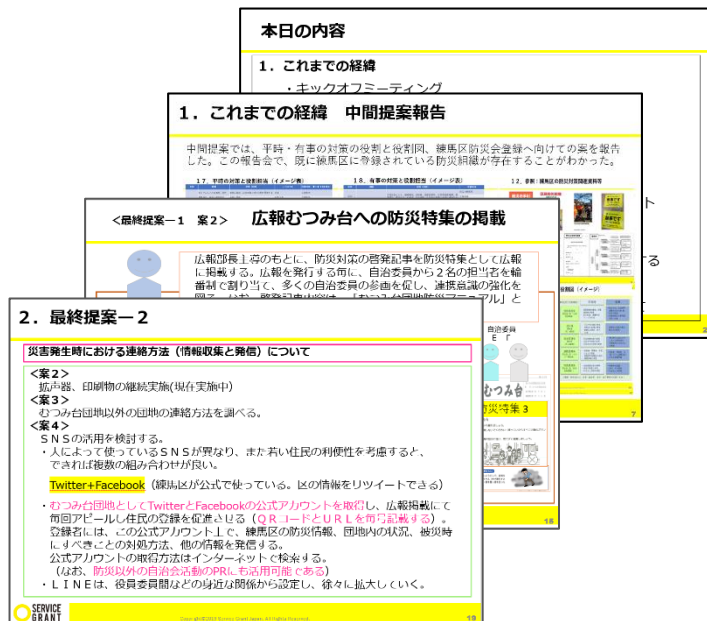
成果提案

防災体制構築に向けた施策の提案や、有事の際の連絡方法についてもデジタルツールの紹介も含め実施しました。



●成果物について

自治会内での防災意識の向上に向け、練馬区で作成した「防災の手引き」の配布をきっかけとした、各戸訪問での情報収集の提案や、自治会で制作する広報誌への防災記事の掲載の提案を行いました。併せて、自治会から要望のあった有事の際の情報収集・発信の方法についても、体制案や SNS ツールの特徴を比較した表などを含めて提案しました。



築地町自治会

[中央区]

構成世帯数
400

支援内容 業務の棚卸し・運営体制改善提案

東京メトロ日比谷線築地駅を最寄りとする築地町 1～3 丁目にある自治会です。居住歴も世代も異なる住民が暮らしています。自治会ではサマーフェスティバルや防犯活動、近隣自治会合同の区主催イベントや神社祭礼への参画等、住民と町を結ぶ様々な活動を実施しています。多くの住民が参画でき町への愛着を感じられる活動を目指しています。

今回のプロジェクトでは、自治会青年部の業務を取り上げ、体制、業務内容、流れ等を、分体制図や分担表、業務一覧等で「見える化」し、活動に関わることで生まれる地域への愛着・人とのつながりから生まれる暮らしの安心感等、住民が自治会に参加する意義を感じやすくなる「活性化」の提案を行いました。

●プロジェクトの流れ

キックオフ

自治会メンバーとプロボノチームの自己紹介後、課題の認識合わせと今後の進め方を決めました。

ヒアリング・調査・活動への参画

青年部メンバー等に業務や活動のヒアリングを行いました。感染対策を行い実施された夜警に有志メンバーも参加しました。

中間提案

自治会長・副会長同席のもと、チームよりヒアリング・調査の報告後、成果提案に向けて方向性に違いがないか確認しました。

成果提案

自治会役員同席のもと、自治会青年部の活動の「見える化」「活性化」の成果物の提示、活動の振り返り、そして今後の自治会青年部の活動推進への提言を実施しました。

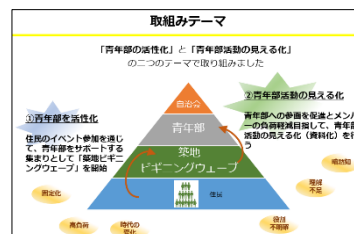


●成果物について

イベント・業務の一覧表作成により、青年部の活動の全体を可視化し、交通指導・夜警・よい子のフェスティバルの活動については詳細業務まで「見える化」を実施しドキュメント化しました。

自治会の青年部の活動の「活性化」のサポートをする地域コミュニティグループを立ち上げました。また公式 LINE の公開やチラシ/ポスターの作成のお手伝いを行い、トライアルとして夜警の告知や申込みの仕組み立ち上げ支援を実施しました。

今後、自治会青年部で「活性化」「見える化」を進められるされる際の提言や心得を提示しました。



青年部活性化活動のふりかえり

■ 青年部活性化の活動概要

公式LINEグループ

後援チラシ/ポスター

業務見える化の実施内容

■ 交通指導および夜警はExcel版業務見える化(Word)、よい子のフェスティバルは詳細版業務見える化(Excel)を実施しました。

イベント名	実施日時	実施場所	実施内容	実施状況
夜警	2021.10.15	築地町	夜警活動	実施済み
よい子のフェスティバル	2021.11.14	築地町	よい子のフェスティバル	実施済み
サマーフェスティバル	2021.7.10	築地町	サマーフェスティバル	実施済み
防犯活動	2021.8.14	築地町	防犯活動	実施済み
交通安全指導	2021.9.11	築地町	交通安全指導	実施済み
夜警	2021.10.15	築地町	夜警活動	実施済み
よい子のフェスティバル	2021.11.14	築地町	よい子のフェスティバル	実施済み
サマーフェスティバル	2021.7.10	築地町	サマーフェスティバル	実施済み
防犯活動	2021.8.14	築地町	防犯活動	実施済み
交通安全指導	2021.9.11	築地町	交通安全指導	実施済み

南新井自治会

[日野市]

構成世帯数
197

支援内容 イベント企画立案・フロー整理

南新井自治会は、戸建て住宅が多く建ち並ぶエリアに位置します。2019 年秋には台風接近時に水害の危機も経験し、防災活動の重要性が高まりました。2020 年度プロボノプロジェクトの住民ニーズ調査から自治会活動の方向性を検討し、提案を踏まえて 2021 年度には自治会内の体制変更に着手。また「自主防災会」など防災を軸とした活動も前進中です。

コロナ禍で恒例の「南新井まつり」開催は難しい状況ですが、住民同士のコミュニケーションを生み出す機会は必要です。また、任期 1 年で役員や組長が交代するため、運営引き継ぎも課題です。今回のプロジェクトでは、特に防災分野において、地域住民に参加する楽しみを感じてもらえるようなイベントを検討。同時に、イベントが役員交代にかかわらず継続できるよう、運営の分担や手順を見える化する提案を行いました。



● 成果物について

イベント企画から終了までの流れを整理し、概要・詳細の検討～準備～実施～振り返りまでを、2022 年 2 月実施予定の「安否確認訓練（仮称）」を基に見える化しました。イベントに向けては、住民へのヒアリング・アンケートから「親が子供を連れていきたい」「口コミで参加者が広がる」「地区のことを知る機会になる」といったニーズが明らかになり、当日のアクティビティ検討の際に活用いただきました。

自治会から要望のあった、プロボノワークの流れやボリュームなども資料に含めたことで、今回のプロジェクトのプロセス自体も、今後自治会で新たなイベント企画を立てる際に参考にさせていただける提案書となりました

● プロジェクトの流れ

キックオフ

目的や自治会ニーズを改めて確認。これまで開催した自治会イベントの様子や今後の予定などもお聞きし、進め方を検討しました。

現地調査・ヒアリング

メンバー数人が防災倉庫などを含め街を散策。地域の防災訓練にも参加し、防災活動に力を入れる自治会の活動に理解を深めました。同時に、イベントのターゲット層に近い住民の方々へのヒアリングも重ねました。

中間提案

ヒアリング・アンケートの結果を報告するとともに、チームで考えたイベントアイデアも提案。今後の進め方等も検討しました。

成果提案

フィードバック・調整を経て、イベント実施手順を整理した提案書を納品しました。



